

# 舗装点検データ登録説明マニュアル (受注者向け)

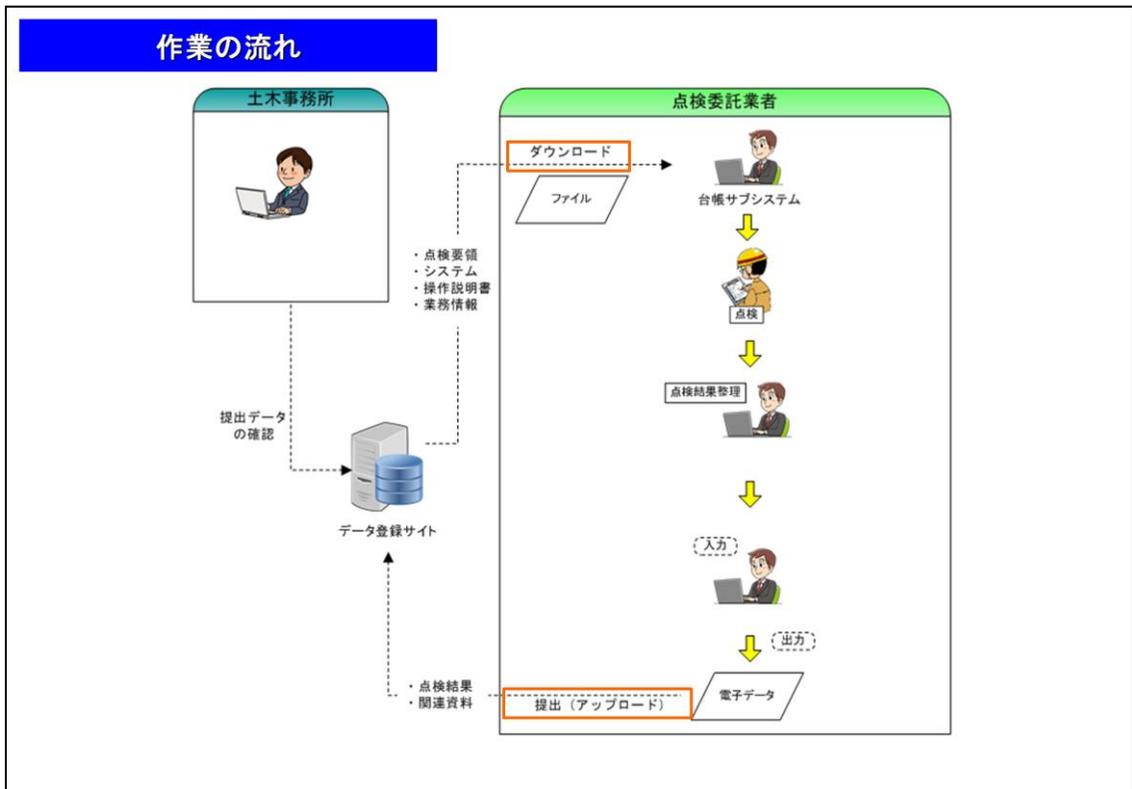


## 台帳等データ作成支援サブシステム編

大阪府 都市整備部 交通道路室 道路環境課

台帳等データ作成支援サブシステムをご説明します。

台帳等データ作成支援サブシステムとは、路面性状調査結果や路面下空洞調査結果を、府が管理する都市基盤施設維持管理データベースに格納することを目的としたデータ入力支援システムです。



データ登録作業の流れをご説明します。

まず受注者の方は、『データ登録サイト』より、点検要領、台帳等データ作成支援サブシステムのセットアップファイル、操作説明書、および業務情報データをダウンロードして下さい。

データ入力作業の大まかな流れは、以下のとおりです。

- ・ データ登録用Excel様式を台帳等データ作成支援サブシステムから呼び出す。(空の入力様式を得ることができます)
- ・ Excelを開き、データ登録用Excel様式にデータを入力する。
- ・ 台帳等データ作成支援サブシステムにデータを入力済みのExcelファイルを取込む。

データ登録用のExcel様式は、列を追加・削除したり、シート名を変更しないようにお願いします。

台帳等データ作成支援サブシステムでは、取込んだExcelファイルの内容をチェックし、提出用の電子データファイルを生成します。

## システムの準備

### 【入手するデータ】

- ① 大阪府舗装点検要領「平成28年4月」
- ② 台帳等データ作成支援サブシステムのセットアップファイル
- ③ 台帳等データ作成支援サブシステムの操作説明書
- ④ 業務情報データ（ファイル名：業務情報\_[日付].orf）

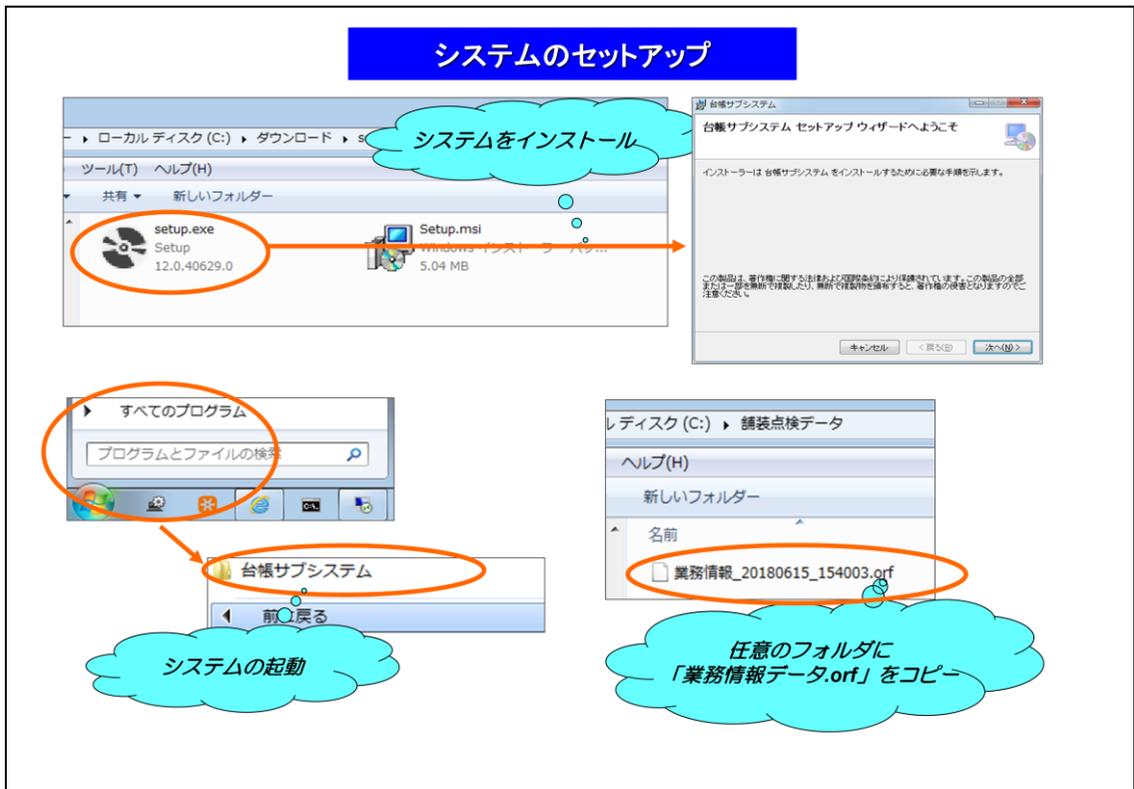
ダウンロード頂くデータについてご説明します。

ファイルは、大阪府の点検要領、台帳等データ作成支援サブシステムのセットアップファイルおよび操作説明書、ならびに、

台帳等データ作成支援サブシステムに読み込ませて入力作業を開始するための業務情報データです。

業務情報データには、業務名、受注者情報などを含みます。

これらのデータを受けて、作業をはじめてください。



ここから、台帳等データ作成支援サブシステムを使って点検データを登録する手順をご説明します。

まず、『データ登録サイト』よりダウンロードした台帳等データ作成支援サブシステムのセットアップファイルより、点検結果を整理するパソコンにシステムのセットアップを行います。

セットアップは、システムのセットアップファイルである「Setup.exe」をダブルクリックして行います。

ダウンロードまでの手順は、別途、『データ登録サイト』の説明資料に記載しております。

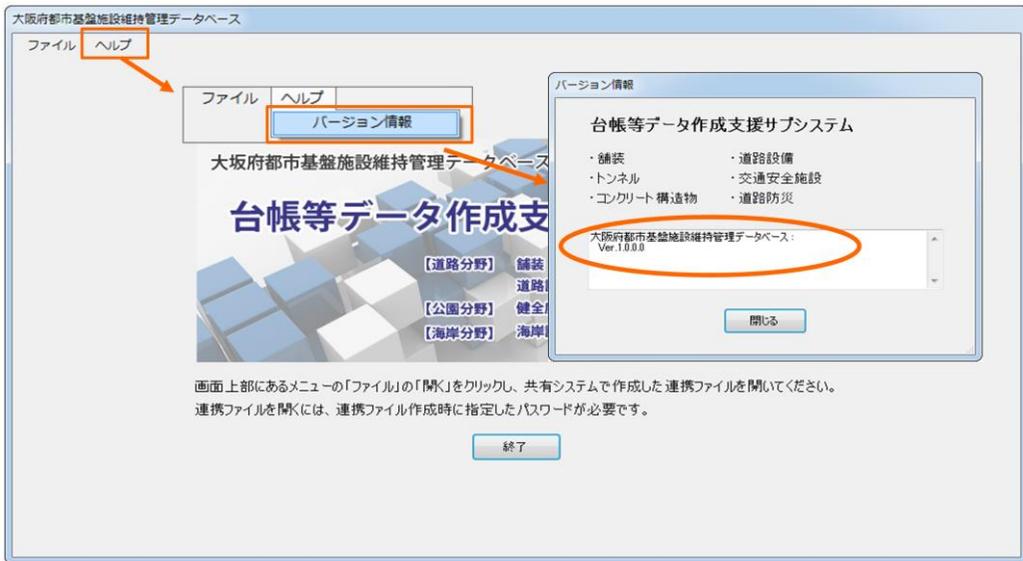
システムのインストール後は、スタート→すべてのプログラムより、「台帳サブシステム」を起動します。

業務情報データ(ファイル名: 業務情報[日付].orf)は、台帳等データ作成支援サブシステムに読み込み利用するファイルです。

点検結果を整理するパソコンの任意のフォルダにコピーしておいてください。

※このファイルを他のプログラムで開いたり、クリックしても中を確認することはできませんので、ご注意ください。

## システムの起動

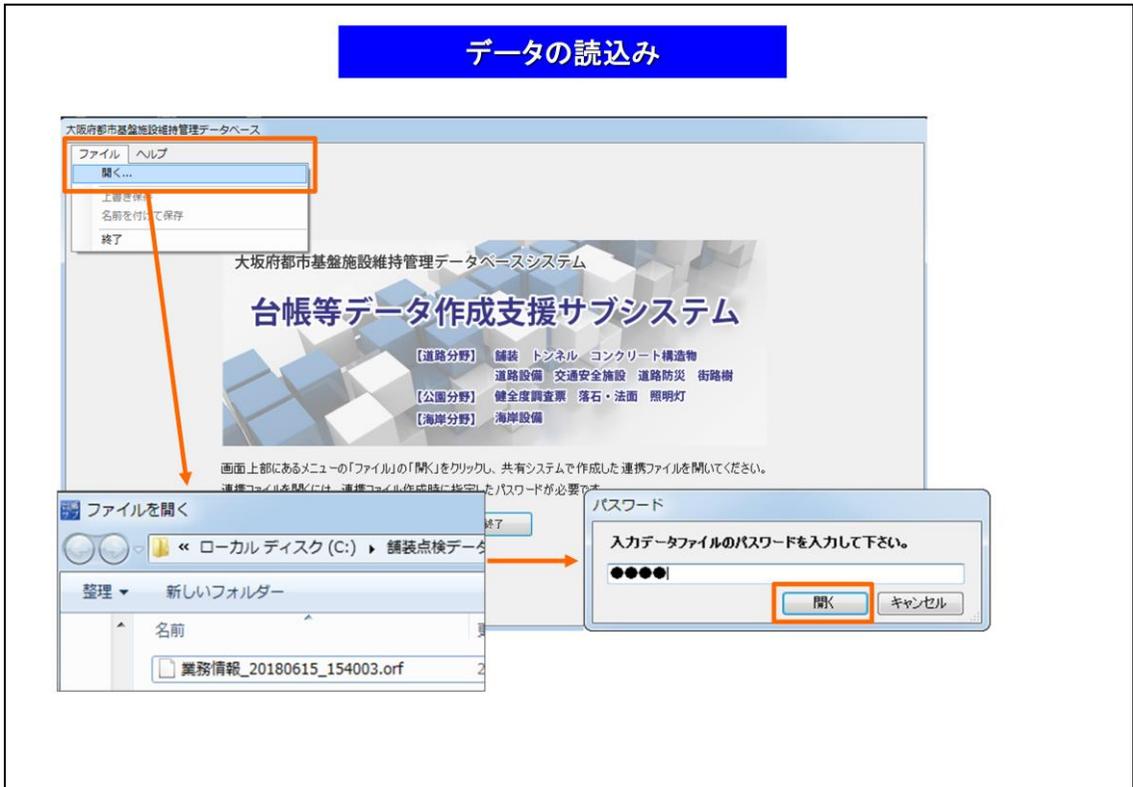


システムの起動画面を示します。

現在、台帳等データ作成支援サブシステムの最新バージョンは1.0.0.0です。起動したシステムのバージョンが1.0.0.0であるか確認してください。

システムが最新ではない場合、システムをアンインストールし、最新版のセットアップファイルより再インストールしてください。

## データの読み込み



データを入力するには、はじめに業務情報データを読み込む必要があります。

メニューの「ファイル」から「開く」を選択し、ダウンロードした業務情報データ(ファイル名:業務情報\_[日付].orf)を読み込みます。

データにはパスワードロックがかかっていますので、データを開く際には所定のパスワードを入力する必要があります。

(パスワードは、データのダウンロード時に画面に表示されます。)

## 一覧画面の構成

大阪府都市基盤施設維持管理データベース

ファイル ヘルプ

台帳等データ作成支援サブシステム (舗装) 終了

①調査対象の選択

サンプル業務(舗装) 業務の関連資料

| No. | 調査種別    | 入力様式を開く | 最終保存日 | 結果一覧 | 連携ファイルに含める                          |
|-----|---------|---------|-------|------|-------------------------------------|
| 1   | 路面性状調査  |         | -     |      | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 2   | 路面下空洞調査 |         | -     |      | <input checked="" type="checkbox"/> |

入力状況チェック 連携ファイル作成

②入力用Excel様式の取り出し (空ファイルが開きます)

③調査結果一覧 Excelファイルの登録

業務情報データ(ファイル名:業務情報[日付].orf)を読み込むと、路面性状調査結果および路面下空洞調査結果を登録する画面が表示されます。

この画面では、データ入力用の標準様式Excelファイルを取り出したり、データ入力済みのExcelファイルを登録します。

まず、実施対象の調査について、[連携ファイルに含める]にチェックをします。

次に、[入力様式を開く]ボタンをクリックし、データ入力用の標準様式Excelファイル(空ファイル)を開きます。

Excelファイルへのデータ入力完了後、[結果一覧]ボタンをクリックし、Excelファイルを登録します。

## 路面性状調査結果の取込

大阪府都市基盤施設維持管理データベース

ファイル ヘルプ

台帳等データ作成支援サブシステム (舗装)

サンプル業務(舗装)

| No. | 調査種別    | 入力様式を開く                           | 最終保存日 | 結果一覧                              | 連携ファイルに含める                          |
|-----|---------|-----------------------------------|-------|-----------------------------------|-------------------------------------|
| 1   | 路面性状調査  | <input type="button" value="開く"/> | -     | <input type="button" value="一覧"/> | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 2   | 路面下空洞調査 | <input type="button" value="開く"/> | -     | <input type="button" value="一覧"/> | <input checked="" type="checkbox"/> |

業務の関連資料

結果一覧

路面性状調査の結果一覧を格納するフォルダを開きます。  
このフォルダに、結果一覧のファイルを1つだけ格納してください。

OK キャンセル

路面性状調査の標準様式ファイルが開きます。  
任意のフォルダに保存してください。

路面下空洞調査結果Excelをフォルダに格納します。  
(エクスプローラ上でコピー)

路面性状調査結果の登録方法をご説明します。

まず、一覧表の[入力様式を開く]ボタンをクリックし、入力用の標準様式Excelファイルを開いてください。

作業中ファイルの保存先は自由です。

作成したExcelファイルは、一覧表の[結果一覧]ボタンをクリックすると格納用フォルダがエクスプローラ上で開きますので、エクスプローラ上でファイルを格納してください。

ファイル名は自由で結構ですが、シート名は変更しないでください。

登録が終わったら、エクスプローラを閉じてください。

## 路面下空洞調査結果の取込

大阪府都市基盤施設維持管理データベース

台帳等データ作成支援サブシステム (舗装)

サンプル業務(舗装)

| No. | 調査種別    | 入力様式を開く | 最終保存日 | 結果一覧 | 連携ファイルに含める                          |
|-----|---------|---------|-------|------|-------------------------------------|
| 1   | 路面性状調査  |         | -     |      | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 2   | 路面下空洞調査 |         | -     |      | <input checked="" type="checkbox"/> |

結果一覧

路面下空洞調査の結果一覧を格納するフォルダを開きます。  
このフォルダに、結果一覧のファイルを1つだけ格納してください。

OK キャンセル

路面下空洞調査の標準様式ファイルが開きます。  
任意のフォルダに保存してください。

路面下空洞調査結果Excelをフォルダに格納します。  
(エクスプローラ上でコピー)

路面下空洞調査結果の登録方法をご説明します。

まず、一覧表の[入力様式を開く]ボタンをクリックし、入力用の標準様式Excelファイルを開いてください。

作業中ファイルの保存先は自由です。

作成したExcelファイルは、一覧表の[結果一覧]ボタンをクリックすると格納用フォルダがエクスプローラ上で開きますので、エクスプローラ上でファイルを格納してください。

ファイル名は自由で結構ですが、シート名は変更しないでください。

登録が終わったら、エクスプローラを閉じてください。

## 関連資料(業務全体レベル)の登録

調査結果一覧以外に、業務資料として登録するファイルがある場合は、業務の関連資料として登録してください。

[業務の関連資料]ボタンを押すと、登録フォルダが自動生成され、エクスプローラ上で開きます。

開いたフォルダにファイルを格納してください。

業務の関連資料には、任意形式のファイルを登録できます。  
ファイルには、ファイルの内容がわかる名前を付けてください。

登録が終わったら、エクスプローラを閉じてください。

## 提出用電子データの出力

大阪府都市基盤施設維持管理データベース

ファイル ヘルプ

台帳等データ作成支援サブシステム (舗装)

終了

成果データの  
対象調査にチェック

業務の関連資料

サンプル業務 (舗装)

| No. | 調査種別    | 最終保存日 | 結果一覧 | 連携ファイルに含める                          |
|-----|---------|-------|------|-------------------------------------|
| 1   | 路面性状調査  | -     | -    | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 1   | 路面下空潤調査 | -     | -    | <input checked="" type="checkbox"/> |

入力状況チェック

連携ファイル作成

点検登録データファイルに保存する

ローカルディスク (C:) > 提出データ

提出データの検索

任意のファイル名を  
付けて保存

ファイル名 (例): 点検登録データ\_舗装\_20180619184639.orf

ファイルの種類 (例): 点検登録データ (\*.orf)

保存(S) キャンセル

入力状況のチェック

チェック結果を出力しています...

OK

NG

連携ファイルの作成

入力内容に不備があります。  
連携ファイルを作成することができません。

OK

最後に、データ登録サイトよりアップロードいただく電子データの出力方法を説明します。

データ登録およびファイル格納作業が完了したら、[連携ファイルに含める]にチェックがあることを確認し、[連携ファイル作成]ボタンを押してください。

登録データをシステムがチェックし、問題がなければ任意のフォルダに提出用ファイル(拡張子 orf)を出力できます。

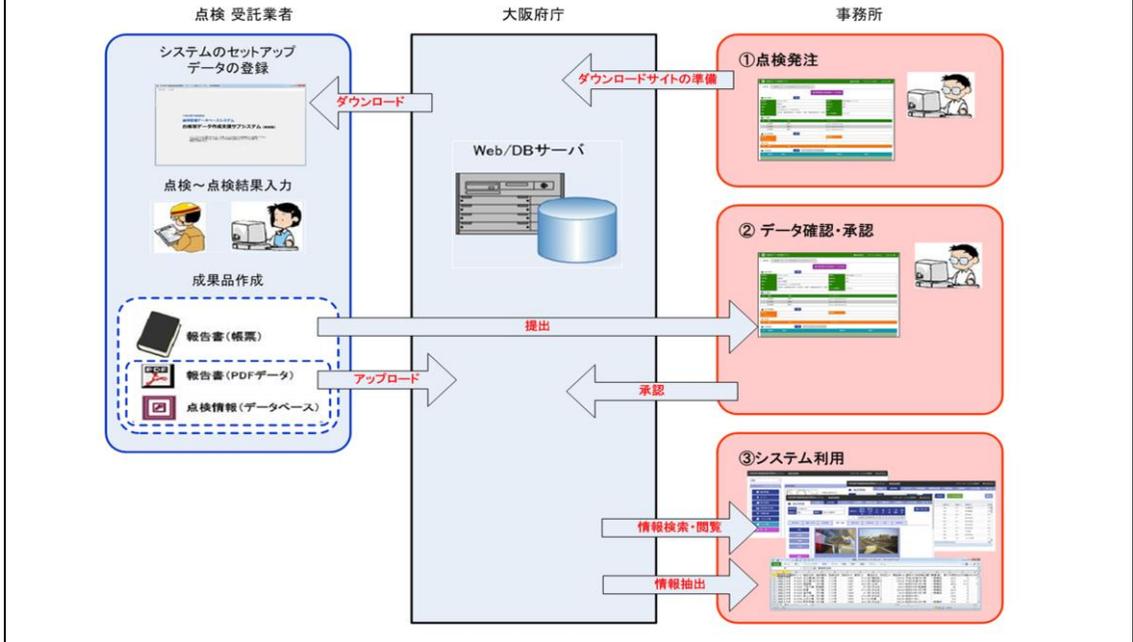
データに問題がある場合は、エラーチェック情報が表示されますので、内容を確認の上、データを修正してください。

ファイル名は任意で結構ですが、拡張子は「.orf」から変更しないで下さい。

出力したファイルは、『データ登録サイト』のアップロード機能を使って、提出してください。

# 点検結果がどう使われているのか？

## ■ システム利用全体像



最後に、みなさんより提出いただきました点検結果は、サーバーで一元管理し、今後の維持管理業務に活用させていただきますので、よろしくお願い致します。